

運用ルールなくして RPAの成功無し



ルールがない為に発生するお悩み例

- RPAのルールが人によってばらばら。
- 野良ロボット対策・変更管理方法は？
- RPA関連のフォルダがぐちゃぐちゃ・・・。
- セキュリティはどうする？

▼ 放置すると様々なリスクが・・・

様々な問題が発生

- 一部の人でのみ運用しているため、大きな効果につながらない
- 特定の開発者に属人化
- 主軸の開発者の退職によりロボットが利用不可に
- 野良ロボットに対して監査指摘を受けてRPAプロジェクトがストップ

お悩みのほとんどは、ルールがないことが原因です



安心・安全・継続的に効果が出る
RPA運用体制を実現したい方は・・・





RPA(WinActor)導入実績No.1の ヒューマンリソシアのプロのコンサルタントが 貴社に最適なルール・体制構築を一緒にします

ルールがあれば…



- ☉ RPAが会社全体の取り組みに
- ☉ 管理しやすく安心の運用
- ☉ 効果が見え、どんどん業務改善が進む!!

▼ サービス紹介



コンサル事例・お客様の声



これまでバラバラの考え方・活動をしていたRPAメンバーが、コンサルに入ってもらったことを機に、「**チームとして継続的に効果をだすための運用**」に着目して真剣に議論を開始するきっかけになった。

対象業務を自動化する際の見立て（ロボットの設計）・手法（RPA/Excelマクロどちらを使った自動化が最適か等）の考え方について、コンサルのアドバイスを聞きながらメンバー間で基本軸を決めたことで、**チーム全体の開発効率がUP**した。

